



学校だより

# チーム身延中

令和4年10月12日 No.7  
発行者 校長 今村弘樹

**「いのちの教室」** 3年生が福田紀恵先生を講師に迎えて、「いのちの教室」として、赤ちゃんが産まれる前、産まれる時の話、愛があるから育っていくといった話を伺いました。赤ちゃんの生命力を感じ、自分たちが親の愛情を受け、大切に育てられたことを心に留めることができました。その後、家で産まれた時の話を聞いての子どもたちの感想を紹介します。



「いのちの話」を聞いて、私たちは周りの人からの愛によって生まれてきたんだなあと感じました。母は私を生んだ時、胎盤が出てなくて長時間の手術になったそうです。たくさん大変な思いをして生んでくれて、感謝しないといけないと思いました。私は女で、いつかパートナーができて子どもを授かり、生んで育てられる自信は今はないけど、これからたくさん経験をして、命をつないでいきたいと思いました。

今日の授業で赤ちゃんは羊水の中に入って守られていること、汚れたら赤ちゃんは飲んで水をきれいに行っていることを知りました。受胎した時におなかの赤ちゃんは針より細く、少し経ってからの赤ちゃんの腕もすぐに折れてしまいそうでした。生まれてくる時は体を上手く回転させたりして生まれてくることを知ってすごいと思いました。家に帰ってからお母さんにどうやって産んだか聞きました。帝王切開で産んだそうです。とても痛くてつらかったそうですが、とても嬉しかったそうです。私は愛をたくさん受け取っているから、今度は私が返したいと思います。

今回の話を聞いて、母に母子手帳を見せてもらいました。つけていたという日記も見せてもらいました。私の自慢が多かったです。大切にしてくれているんだなと実感できました。日記には「大好き」「うれしい」「がんばって」という言葉がたくさんあって、とてもうれしくなりました。これからも愛を感じながら、勇気を持って、周りの人への思いやりを感じていけたらと思います。

今、僕は受験生なので親からは「勉強しなさい」「高校行けなくなるよ」と口うるさく言われて、ついつい「うるさい!! わかっている」と反抗的な態度になってしまいます。でも、「いのちの教室」の話を聞いて、命が誕生してから母親のお腹の中で赤ちゃんの大きさまで成長できるのはすごいと、改めて命の大切さを感じました。これからは自分を産んでくれた親に感謝し、態度を少し変えようと思いました。こうやって生きていられるのも奇跡だなと感じました。

僕は改めて命って大切なんだなと強く思いました。人が生まれる過程を知り、「僕もこんな風に生まれてきたのか」と思ったのと同時に、大変な思いをして生んでくれたお母さんと、支えてくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいになりました。そのことをお母さんに話すと、「大変よりも、楽しみやうれしいの気持ちの方が大きかった」と言っていました。お母さんとお父さんから授かったこの命を大切に生活していきます。

母はなかなか赤ちゃんを授かることができず苦戦したと話してくれました。私がおなかの中にいることがわかった時は、とてもうれしかったんだよと言っていました。今は反抗してばかりで、嫌なことがあると親にあたってしまう。でも、両親や家族が大切に育ててくれたことを忘れないようにして、私も恩返しできるようにしたいと思います。

## 横断旗入れ箱設置しました

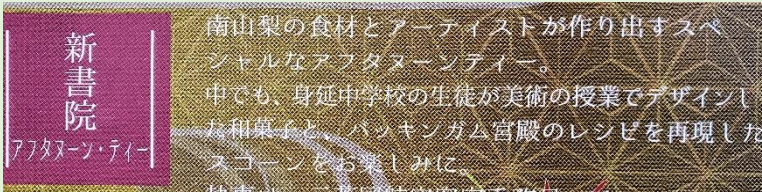
常葉駅前にある横断歩道に旗を入れる箱を設置してもらいました。子どもたちが安全に登下校できるよう、保護者の方から地域の状況を聞き、PTAでまとめて要望したものを町や警察なども交えて通学路点検をしてきています。これまでもそういう声が生かされて「防犯カメラの設置」「スピードが出がちな箇所に注意喚起の看板」「スクールバスのバス停に駐車禁止の表示」や通学路周辺の整備などを行ってきました。



また、今年度PTA環境安全部で交通安全に関する「のぼり旗」を立てることを企画してくれました。生徒たちに標語を募集して、現在アンケートを取るなどして選んでいるところです。生徒自身が注意することはもちろん、地域の方にも意識していただきながら、交通安全に気をつけていきたいです。

## 美術の作品が本物の和菓子に

3年生が美術の授業で粘土を使った和菓子を作りました。どれもとってもステキな作品でした。なんとその中から2つの作品が選ばれ、実際に秋のお茶会に本物の和菓子として提供されることになりました。食べてみたいですね。



なつていく様子を表しました



夕やみの空

望月心羽

で作ってみました



秋のおとずれ

太鼓海斗

**新人戦** 2年生が中心となる、1年生にとっても初めての大会。初めて出る選手たちも力を出し切っていました。ここで得られた成果や課題を次につなげる大会となります。これからが楽しみです。



### ■ 地区新人大会

- 野球** パート**1位** ○16-1 (4回コールド) 増穂
- 男子バドミントン** 2年シングルス 佐野太陽 **2位** 望月龍之介 **3位**  
2年ダブルス 佐野太陽・望月龍之介 **3位**
- 女子バドミントン** 2年ダブルス 望月晶翔・望月香莉愛/両角月那・滝川悠真 **3位**  
1年シングルス 佐野有和 **1位** 松村理穂 **2位** 浅川華/宮川柚葉 **3位**
- バレーボール** ○2-1市川 決勝●1-2南部 2決○2-0市川 **2位** (県大会出場)
- 男子ソフトテニス** 個人 片田光希・高野友嗣 **ベスト8** (県大会出場)  
団体 ●1-2 鯉沢 ●0-3 増穂
- 女子ソフトテニス** 団体 ●1-2 南部 ●1-2 三珠 ○2-1 市川 代表決定戦 ●0-2 南部



### ■ 県新人大会

- 体操** 橋爪大知 個人総合 (ゆか・鉄棒・跳馬) **2位**

### ■ 櫛形T & Fカーニバル

- 陸上** 円盤投 望月美来 20m17 **1位**

### ■ 読書感想文コンクール

- 県特選 篠原佑芽 支部入選 高松みらい

### ■ 「家庭の日」「青少年の日」作品

- ポスター部門** 最優秀賞 依田愛里 優秀賞 磯邊侑里・田村千遥  
**作文部門** 最優秀賞 笠井沙梨 優秀賞 高野友嗣・若林伸之介  
**標語部門** 最優秀賞 深沢修平 優秀賞 森田孝太郎・高野峻矢



3年生の思いを受けて